

受章おめでとうございます

(順不同)

春の叙勲

瑞宝小綬章

(総理府行政事務功労)



川口 昭士さん
(鷺宮4)

昭和36年から39年間、総理府(現・内閣府)に奉職され、国土庁(現・国土交通省)、総務庁(現・総務省)を経て、総理府審査官等の要職を務め、栄典行政等の国家事務に尽力されました。

旭日双光章 (行政書士功労)



高玉 功徳さん
(久喜東4)

昭和55年から現在も、行政書士として、また、平成21年から、日本行政書士会連合会副会長として、市民生活の向上や社会の発展に尽力されています。

旭日双光章 (薬事功労)



宮内 浩さん
(久喜中央1)

昭和34年から現在も、薬剤師として、また、平成2年から14年間、社団法人埼玉県薬剤師会理事および常務理事として、地域の保健衛生の向上と市民の健康増進に尽力されています。

瑞宝単光章 (印刷業務功労)



丸山 敏行さん
(下早見)

昭和41年から42年間、大蔵省印刷局(現・独立行政法人国立印刷局)で、日本銀行券や切手等の製版業務に従事され、偽造防止技術の向上に尽力されました。

春の褒章

藍綬褒章 (調停委員功績)



染谷 多賀子さん
(東大輪)

平成6年から現在も、通算10期にわたり、家事調停委員として、家庭裁判所の調停委員会の下、家庭に関する紛争について、適正妥当な解決が図られるよう尽力されています。

藍綬褒章 (消防功績)



馬場 一元さん
(樋ノ口)

昭和43年から現在も、東京都向島消防団員として、同団分団長を務め、火災時等の的確な指揮統制や地域コミュニケーションづくりに尽力されています。

危険業務従事者叙勲

瑞宝双光章 (消防功労)



松本 隆信さん
(菖蒲町台)

昭和43年から40年間、白岡町消防本部(現・白岡市)等に奉職し、消防課長、消防隊長、消防長の要職を務め、地域の安全を守るため、消防行政の発展に尽力されました。

瑞宝双光章 (消防功労)



森田 繁昭さん
(北中曽根)

昭和41年から42年間、久喜地区消防組合消防官として主に消防活動の現場指揮や火災予防の業務で活躍され、市民の皆さんの生命財産を守るために尽力されました。

瑞宝単光章 (消防功労)



濱屋 輝男さん
(桜田3)

昭和41年から42年間、東京消防庁消防官として、主に火災予防の業務に従事され、地域の安全を守るため、火災予防や人命の安全確保に尽力されました。

「道路の里親」として認定されました

このたび、市道の清掃美化などを行う「道路の里親」として、新たに下清久自治会(30人)が認定されました。問合せ 建設管理課管理調査係(内線3623)

